

「明日香村の風景と暮らし」研究ユニット 第1回研究会 次第

《開催日時》2025年3月13日(木) @奈良県立大学コモンズ棟 C207、C208

14:00～16:30

《参加者》

9名出席（内1名記録係）

出席者：井原縁、水谷知生（以上奈良県立大学）、石井一良、石田浩幸、田中充（以上公益財団法人古都飛鳥保存財団）、恵谷浩子、竹内祥一郎（以上奈良文化財研究所）、足立久美子（「文化のみち」代表）、因千晴（奈良県立大学・記録）

1. 研究内容概要報告（井原）

○これまでの調査研究で確認・明らかになったこと

- ・ 設立背景
- ・ 運営体制（理事・役員の変遷） ほか

2. 理事会について（井原）

○運営体制の特徴

3. 運営委員会について（水谷）

○運営委員会の特徴

4. 事業内容について（水谷）

○資料整理より確認・明らかになったこと

- ① 歴史的風土及び文化財の保存に関する事業
- ② 調査研究事業
- ③ 普及啓発事業
- ④ 地域住民生活向上に関する事業
- ⑤ 総合案内所経営・宿泊研修所経営、高松塚壁画館の運営
- ⑥ その他
- ⑦ 施設整備事業（総合案内所、飛鳥研修宿泊所、高松塚壁画館ほか）

5. 質疑応答（全員）

6. 奈文研事業報告：特別展「水と暮らしの風景史」（竹内）

7. 今後の調査方針・方法に関する意見交換